

# 予 算 要 求 資 料

令和2年度3月補正予算

支出科目 款：教育費 項：教育総務費 目：教育指導費

## 事業名 **新** 県立高等学校修学旅行支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会事務局 学校支援課 総合支援第二係 電話番号：058-272-1111 (内 3549)

E-mail：[c17782@pref.gifu.lg.jp](mailto:c17782@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 補正要求額 16,428 千円 (現計予算額： 0 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	16,428	0	0	0	0	0	0	0	16,428
決定額	16,428	16,428	0	0	0	0	0	0	0

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・国内の感染状況や集団による宿泊やバス等での移動による集団感染のリスクを踏まえ、修学旅行については延期または中止とすることを示した学校再開ガイドラインを受けて、70校が日程変更等を行った。(日程を変更し日帰り修学旅行を実施した学校が38校、延期・中止検討中が4校、次年度に延期が28校)
- ・出発の21日前までに修学旅行を中止した場合でもキャンセルに伴う企画料相当額が発生する。

### (2) 事業内容

修学旅行を延期・中止した場合に発生する、キャンセルに伴う企画料相当額を支援する。

### (3) 県負担・補助率の考え方

県負担 10/10

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	16,428	キャンセルに伴う企画料相当額
合計	16,428	

### 決定額の考え方

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

- ・令和2年5月13日付文部科学省事務連絡「新型コロナウイルス感染症に対応した小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における教育活動の再開等に関するQ&Aの送付について（5月13日時点）」
- ・令和2年5月15日付教総第117号「『岐阜県 学校における新型コロナウイルス感染症対応<学校再開ガイドライン>』の策定について（通知）」

## 県単独補助金事業評価調書

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

補助事業名	県立高等学校修学旅行等支援事業
補助事業者（団体）	県立高等学校で修学旅行に参加する予定であった生徒 （理由） 修学旅行に係る経費は、私費会計で実施される事業であるため。
補助事業の概要	（目的）保護者の経済的な負担軽減を図るため。 （内容）新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から、修学旅行の延期・中止に伴い発生するキャンセルに伴う企画料相当額を支援する。
補助率・補助単価等	定額・定率・ <b>その他</b> （企画料相当額） （内容）キャンセルに伴う企画料相当額 （理由）修学旅行の実施にかかわらず発生する経費であるため。
補助効果	保護者の経済的な負担軽減が図られる。
終期の設定	終期令和2年度 （理由）新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、今年度の宿泊を伴う修学旅行については、次年度に延期することとしているため。

### （事業目標）

<p>・終期までに何をどのような状態にしたいのか</p> <p>キャンセルに伴う企画料相当額を支払った生徒（保護者）に対して、キャンセルに伴う企画料を支援する。</p>
--

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H**年度末)	目標 (R1年度末)	目標 (終期)
①	/	/	/
②	/	/	/

	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度 (要求)
補助金交付実績	0千円	0千円	0千円	(予算額) 0千円	(要求額) 16,428千円
指標①目標	/	/	/	/	/
指標①実績	/	/	/	(推計値)	(推計値)

指標①達成率	%	%	%	(推計値) %	(推計値) %
指標②目標					
指標②実績				(推計値)	(推計値)
指標②達成率	%	%	%	(推計値) %	(推計値) %

(前年度の成果)

--

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> </ul>
---

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い     △：必要性が低い</li> </ul>	
(評価) ○	新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点からやむを得ず延期・中止した場合でも、キャンセルに伴う企画料相当額が発生するため。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている     △：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価) ○	各学校と連絡調整を行い、日程及び経費等を把握している。

(事業の見直し検討)

--

(終期到来時の翌年度以降の事業方針)

継続・削減・統合・ <b>廃止</b> (理由) 新型コロナウイルス感染拡大防止等に対応する事業であるため。
--